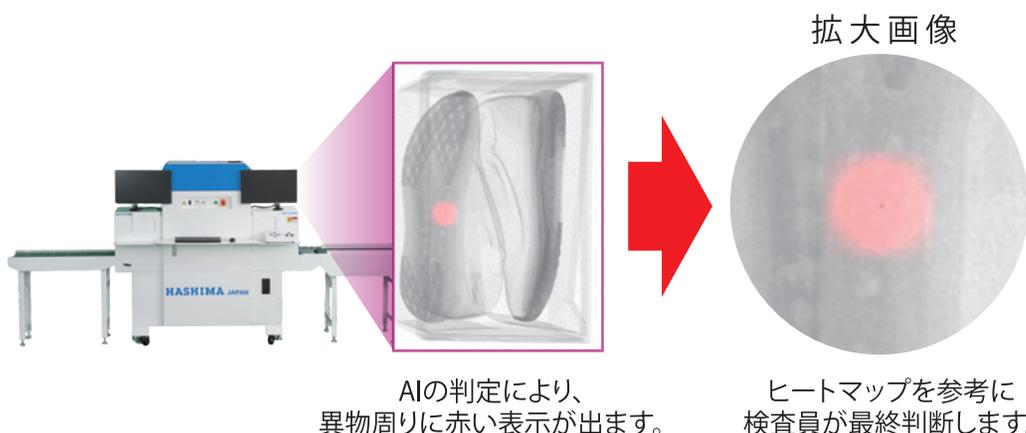


AIX-Detector

X線異物検査装置にAIを搭載し、異物目視検査の補助を行います。

撮影した商品画像をモニターへ表示する際に、異物が検知されれば**ヒートマップ**で目立たせることができます。



AIの判定により、異物周りに赤い表示が出ます。

ヒートマップを参考に検査員が最終判断します。



検査精度の向上

AIによる補助があるので、作業員の負担が軽くなり、異物の見落としが減少します。また、異物でないものを過剰に拾い出してしまうことも抑えられます。

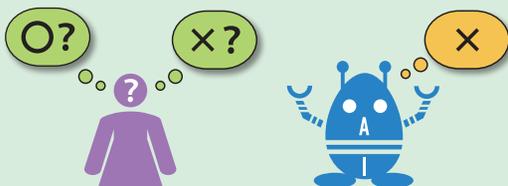


人材育成コスト改善

AIによる補助があるので、経験の浅い作業員も安心して検査を行うことができます。また、熟練のスピードも上がり、人材育成にかかるコストが減少します。



検査品質のばらつき改善



検査品質は、作業員によって差異があります。AIには一定の検査品質を学習させることができるので、ばらつきを抑制することができます。



AIは他工場でも使用可能



別工場にX線検査を新規導入する際、既存のAIデータを簡単に引き継ぐことができます。これにより、離れた事業所でも同様の検査精度を達成することができます。

成長するAI



見落とししてしまった異物を登録し、夜間学習させれば、以後同様の異物が発見されます。異物登録型なので、異なる商品でも対応可能。

HNX-6630DS 等過去にご購入頂いた X 線でも機械本体アップデートにより「AIX-Detector」が対応可能になります。

ハシマ AIX

検索



動画 QR コード